

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援センターこだま（保育所等訪問支援）			
○保護者評価実施期間	2026年1月27日		～	2026年2月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数)	2名
○従業者評価実施期間	2026年12月1日		～	2026年12月25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数)	2名
○訪問先施設評価実施期間	2026年1月27日		～	2026年2月10日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	2施設	(回答数)	2施設
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月1日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	訪問支援員による助言や支援内容が具体的で分かりやすく、訪問先施設や保護者の安心感につながっている。	訪問先施設の状況や対象児の特性を踏まえ、実践しやすい具体的な助言や情報共有を行うよう心掛けている。	訪問先施設や保護者との情報共有の機会を大切にし、支援内容や支援の意図がより分かりやすく伝わるよう努めていく。
2	訪問先施設と連携しながら支援内容の検討や情報共有を行う体制が整っている。	訪問時には担任等と支援方法について確認や検討を行い、対象児が園生活の中で安心して過ごせるよう支援している。	訪問先施設との協議内容や支援方針について保護者にも分かりやすく共有し、関係者間の共通理解を深めていく。
3	児童発達支援センターとしての機能を活かし、通所支援の知見や経験を訪問支援にも活用している。	通所支援の職員とも情報共有を行い、これまでの支援経過やこどもの特性を踏まえた支援につなげている。	職員間の情報共有を継続し、支援計画や支援方法について共通理解を深めながら支援の質の向上を図る。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問支援の取組内容や事業所の体制について、保護者や職員にとって分かりにくい部分がある。	訪問支援は訪問先施設を中心に実施されるため、支援の内容や連携状況が保護者から見えにくいことがある。	訪問時の支援内容や訪問先施設との連携状況について、保護者にも分かりやすく説明や情報共有を行う。
2	保育所等訪問支援に特化した研修機会や専門的な学習の機会が十分とは言えない。	研修は主に障がい児支援全体を対象とした内容であり、訪問支援に特化した内容が少ない。	訪問支援に関する研修への参加や情報収集を行い、支援技術の向上につなげていく。
3	地域の関係機関との連携や情報発信の機会が十分とは言えない。	近年は会議等への参加機会が限られていたことや、個人情報保護の観点から情報発信の方法が限定されている。	地域の関係機関との連携の機会を検討するとともに、個人情報に配慮しながら事業内容の情報発信の方法を検討する。

公表

## 保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援センターこだま

公表日 2026年4月1日

利用児童数

2名

回収数

2名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	1 (50%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (50%)	特になし	訪問支援で使用している教具教材について、保護者へ具体的に説明する機会が十分でなかった可能性があるとして受け止めております。今後は、使用目的や支援内容について分かりやすくお伝えし、支援状況を共有してまいります。
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	1 (50%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (50%)	特になし	保育所等訪問支援の特性上、面談環境の状況が分かりにくかった可能性があるとして受け止めております。今後は、面談時の環境やプライバシー配慮についても適切に説明し、安心してご利用いただけるよう努めてまいります。
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	特になし	引き続き取り組んでまいります。
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	特になし	引き続き取り組んでまいります。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	特になし	引き続き取り組んでまいります。
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思えますか。	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	特になし	引き続き取り組んでまいります。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思えますか。	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	特になし	引き続き取り組んでまいります。
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思えますか。	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	特になし	引き続き取り組んでまいります。
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	特になし	引き続き取り組んでまいります。
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思えますか。	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	特になし	引き続き取り組んでまいります。
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思えますか。	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	特になし	引き続き取り組んでまいります。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	特になし	引き続き取り組んでまいります。
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	特になし	引き続き取り組んでまいります。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	1 (50%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (50%)	特になし	当センターのペアレント・トレーニング等が園児保護者を主な対象として実施されているため、転園後のご家庭には情報が十分に届いていなかった可能性があるとして受け止めております。今後は、対象範囲や実施状況について分かりやすくお伝えするよう努めてまいります。
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思えますか。	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	特になし	引き続き取り組んでまいります。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	特になし	引き続き取り組んでまいります。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思えますか。	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	特になし	引き続き取り組んでまいります。
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	1 (50%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (50%)	特になし	当センターが複数の事業を実施していることから、相談体制や機能の違いについて十分に説明できていなかった可能性があるとして受け止めております。今後は、相談窓口や対応体制について分かりやすく周知し、安心してご相談いただける体制づくりに努めてまいります。
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思えますか。	1 (50%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (50%)	特になし	保育所等訪問支援は通所支援のように定期的な利用形態ではなく、連絡帳等の固定的な情報伝達手段がないことから、情報共有の状況が分かりにくかった可能性があるとして受け止めております。今後は、情報共有の方法や機会についてより分かりやすくお伝えし、円滑な意思疎通に努めてまいります。
	20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思えますか。	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	特になし	引き続き取り組んでまいります。
	21 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思えますか。	1 (50%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (50%)	特になし	訪問先施設との打合せや支援内容の共有の状況が、保護者にとって見えにくかった可能性があるとして受け止めております。今後は、訪問時の協議内容や支援の方向性についても適切にご説明し、支援の経過が分かるよう努めてまいります。

	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	特になし	引き続き取り組んでまいります。
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	2 (100%)	特になし	個人情報やプライバシー保護の観点から活動内容の発信を限定的に行っていることや、保育所等訪問支援の実績状況について十分に周知できていなかった可能性があると受け止めております。今後は、個人情報に配慮しつつ、事業内容や自己評価の公表状況について分かりやすくお伝えするよう努めてまいります。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	特になし	引き続き取り組んでまいります。
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	1 (50%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (50%)	特になし	当センターが複数の事業を実施していることから、緊急時対応の役割や連携体制について十分に説明できていなかった可能性があると受け止めております。今後は、訪問支援における緊急時の対応や訪問先施設との連携体制について分かりやすく周知し、安心してご利用いただけるよう努めてまいります。
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	1 (50%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (50%)	特になし	保育所等訪問支援が訪問先施設において実施されるため、安全確保に関する計画や体制が分かりにくかった可能性があるを受け止めております。今後は、訪問支援における安全確保の考え方や連携体制についても分かりやすくお伝えし、安心してご利用いただけるよう努めてまいります。
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	特になし	引き続き取り組んでまいります。
	28	事業所の支援に満足していますか。	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	特になし	引き続き取り組んでまいります。

公表

## 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日			
児童発達支援センターこだま（保育所等訪問支援）		2026年4月1日			
		利用児童数 2名		回収数 2施設	
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	得意な所、苦手な所を具体的に教えてもらい、とても参考になりました。	お子さまの特性を具体的にお伝えし、現場で活かしやすい助言を行ってまいりました。今後も分かりやすく実践的な支援を継続してまいります。
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	こだままでの様子をうかがえて良かった。	これまでの園での様子や支援の経過を踏まえ、継続性を意識した支援を行ってまいりました。今後も、状況に応じた適切な支援に努めてまいります。
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	具体的にお話をさせていただいたり、共感してもらえただけで安心しました。	ご質問には具体的にお答えするとともに、思いを受け止める関わりを大切にまいりました。今後も、安心して相談していただける対応を継続してまいります。
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	支援員の方と話をすることで「これで大丈夫なんだ」と安心して保育をする事が出来ました。	対話を通して関わり方を共有し、安心して保育に取り組めるよう支援してまいりました。今後も不安の軽減につながる支援を継続してまいります。
5 事業所からの支援に満足していますか。	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)		ありがとうございます。今後も、訪問先施設の状況やニーズに応じた丁寧な支援を行い、満足いただける事業運営に努めてまいります。
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応	
<p>こだまの先生とお話をする機会をいただきありがとうございました。園のクラス担任もとても勉強になったのはもちろんの事、何より一番安心されたのは利用者様の保護者だと思います。園と保護者との良好な関係がつかれているのはこだまの先生がいてくれたからだと思います。年度の前半は行きしぶりがあり、それに困ってあったようですが月日がたつにつれてだんだんとなくなり、いろいろな面で成長が見られています。保育所等訪問は7月、検討会を8月が最後だったと思います。心配していた運動会もスムーズに参加が出来、生活にもなじみ、なんとなく保育所等訪問の機会が遠のいた感じになりました。大変お世話になり感謝しています。ありがとうございました。</p>				<p>転園当初は環境の変化に不安が生じやすい時期であったため、月1回程度の訪問を行い、園での関わり方や支援の視点について共有させていただきました。その後、園生活に徐々に慣れ、お子さまの安心した様子や成長が見られたことから、訪問の必要性を総合的に判断し、一定期間をもって訪問を終了いたしました。</p> <p>訪問による助言がなくても、お子さま・保護者・園の先生方が安心して日々を過ごせていることは、支援の成果であり望ましい姿であると受け止めております。一方で、訪問終了後も一定期間を定めたフォローアップのご連絡や振り返りの機会を設けるべきであったと反省しております。</p> <p>今後は、支援終了後においても状況確認や相談の機会をあらかじめ設定するなど、より安心して継続的につながれる支援体制の構築に努めてまいります。</p>	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援センターこだま（保育所等訪問支援）		公表日		2026年4月1日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・整備・運営・体制	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	2 (100%)	0 (0%)	実際に園にて使用してた視覚的ツールなどを伝えるなどしている	引き続き取り組んでまいります。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	1 (50%)	1 (50%)		現在は利用件数が少ないため、通所支援職員が兼務して訪問支援を実施しています。今後も利用状況を踏まえ、適切な職員配置や支援体制の確保に努めてまいります。	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	1 (50%)	1 (50%)	訪問した後は、担任、補助、主任、(園長)と検討会を行い、対象児の支援について話し合っている。	訪問後の検討会等で支援の振り返りは行っていますが、PDCAサイクルとしての認識が十分に共有されていなかった可能性があります。今後は取組の位置付けを明確にし、職員間の共通理解を図ってまいります。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2 (100%)	0 (0%)		引き続き取り組んでまいります。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2 (100%)	0 (0%)		引き続き取り組んでまいります。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1 (50%)	1 (50%)		現在、第三者による外部評価は実施していません。今後は、外部評価の活用について検討するとともに、業務改善につながる取組について検討してまいります。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	0 (0%)	2 (100%)		障がい児支援や児童療育に関する研修への参加は行っていますが、保育所等訪問支援に特化した研修機会は十分ではない状況です。今後は、訪問支援に関する知識や技術の向上につながる研修機会の確保にも努めてまいります。	
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	0 (0%)	1 (50%)	<その他> 分からない1名	保育所等訪問支援計画の作成にあたっては、訪問先施設との連携や支援内容の検討を行い支援を実施していますが、その過程や計画内容の共有が職員間で十分に認識されていなかった可能性があります。今後は、計画作成の過程や支援方針について共有を図り、職員間の共通理解のもとで支援を進めてまいります。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	1 (50%)	0 (0%)	<その他> 分からない1名	保育所等訪問支援計画はガイドラインを踏まえて作成していますが、その内容や作成の考え方について職員間で十分に共有されていなかった可能性があります。今後は計画内容や作成の視点について共有を図り、共通理解のもとで支援を進めてまいります。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	1 (50%)	0 (0%)	<その他> 分からない1名	訪問する職員は一人の為、自分で確認して訪問するようにしている。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	1 (50%)	0 (0%)	<その他> 分からない1名	訪問支援は主に一名の職員が担当しているため、事前の打合せ機会は多くありませんが、必要に応じて関係職員から助言を得ながら支援を行っています。今後は支援内容の共有方法を整理し、連携した支援に努めてまいります。	
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	1 (50%)	1 (50%)	アセスメントシートなどはなく、気になったところをまとめている。	日々の行動観察や発達検査結果等を参考に状況を把握していますが、標準化されたツールによるアセスメントは実施していません。今後は客観的な状況把握の方法について検討してまいります。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	1 (50%)	0 (0%)	<その他> 分からない1名		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	1 (50%)	0 (0%)	<その他> 分からない1名		
15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	1 (50%)	1 (50%)				

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2 (100%)	0 (0%)		引き続き取り組んでまいります。
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	2 (100%)	0 (0%)	保育園の方針や担任のやり方、クラスのルールなどを聞いたうえで保育園でできることを一緒に考えるようにしている。	引き続き取り組んでまいります。
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	2 (100%)	0 (0%)		引き続き取り組んでまいります。
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	0 (0%)	1 (50%)	<その他> 分からない1名	訪問期間や訪問回数が多くなかったことから、定期的なモニタリングの機会が十分ではなかった可能性があります。今後は意向確認を行いながら、必要に応じて計画の見直しを行ってまいります。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	1 (50%)	0 (0%)	<その他> 分からない1名	会議には可能な限り関係職員が参加していますが、日程の都合により訪問支援員が出席できない場合もありました。今後は情報共有を行いながら適切な参画に努めてまいります。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	0 (0%)	1 (50%)	<その他> 分からない1名	関係機関との連携は主に相談支援専門員を通じて行っています。今後は連携状況について職員間で共有し、円滑な支援体制づくりに努めてまいります。
関係機関や保護者との連携	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	1 (50%)	1 (50%)	転園した際に、状況書と写真付きの別紙を渡し、保育園生活で困りそうなこと、一人でできること、支援として有効なことの引継ぎを行った。	今年度は就学に伴う移行支援の対象児童はいませんが、転園時には支援内容等を整理し引継ぎを行いました。就学の場合もサポートブックを作成するなど丁寧な引継ぎを行っています。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	0 (0%)	2 (100%)		障がい児支援に関する研修には参加していますが、保育所等訪問支援に特化した研修機会は十分ではありません。今後は支援の質の向上につながる研修機会の確保に努めてまいります。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	0 (0%)	1 (50%)	<その他> 分からない1名	自立支援協議会等への参加は十分に行えていない状況があります。今後は地域との連携を深めるため、参加の機会を検討してまいります。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	2 (100%)	0 (0%)	訪問したあとは、保育園に了承を得て、本児の様子を電話で伝えるようにしている。保護者の悩みも合わせて聞くようにしている。	引き続き取り組んでまいります。
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0 (0%)	2 (100%)		当センターのペアレント・トレーニング等は在園児保護者を主な対象として実施されている状況です。他機関の行っている研修等の情報提供に努めて参ります。
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	1 (50%)	0 (0%)	<その他> 分からない1名	運営規程や利用者負担等の説明は契約時に行っていますが、その内容について職員間で十分に共有されていなかった可能性があります。今後は説明内容の共有を図ってまいります。
保護者等への説明等	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2 (100%)	0 (0%)	転園前の引継ぎの際に「保育所等訪問」についての説明と市から配布されるチラシを配った。	引き続き取り組んでまいります。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2 (100%)	0 (0%)		引き続き取り組んでまいります。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2 (100%)	0 (0%)		引き続き取り組んでまいります。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	2 (100%)	0 (0%)	保育所等訪問後に電話で行っている。	引き続き取り組んでまいります。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1 (50%)	1 (50%)		保育所等訪問支援の利用対象が卒園児や転園児であるため、訪問支援として保護者会等を実施する機会はありませんが、在園児保護者による交流会等については園として支援しています。今後も必要に応じて保護者同士の交流の機会について配慮してまいります。

	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2 (100%)	0 (0%)		引き続き取り組んでまいります。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	1 (50%)	0 (0%)	<その他>分からない1名	保育所等訪問支援に特化した広報は実施しておらず、通園部門の広報も個人情報保護の観点から内部配布にとどまっています。今後は情報発信の方法について検討してまいります。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2 (100%)	0 (0%)		引き続き取り組んでまいります。
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2 (100%)	0 (0%)		引き続き取り組んでまいります。
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2 (100%)	0 (0%)	検討会の際に行っている	引き続き取り組んでまいります。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2 (100%)	0 (0%)		引き続き取り組んでまいります。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	2 (100%)	0 (0%)		引き続き取り組んでまいります。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2 (100%)	0 (0%)		引き続き取り組んでまいります。
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2 (100%)	0 (0%)		引き続き取り組んでまいります。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2 (100%)	0 (0%)		引き続き取り組んでまいります。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2 (100%)	0 (0%)		引き続き取り組んでまいります。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2 (100%)	0 (0%)		引き続き取り組んでまいります。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2 (100%)	0 (0%)		引き続き取り組んでまいります。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	2 (100%)	0 (0%)		引き続き取り組んでまいります。